



未来をつくる、新しいをつくろう。

会社説明資料

令和2年3月16日
新日本製薬株式会社
(コード：4931)

- 1 新日本製薬の概要
- 2 事業の強み
- 3 今後の成長戦略
- 4 業績ハイライト・株主還元
- 5 社会貢献活動

社名	新日本製薬株式会社
代表者	代表取締役社長 後藤 孝洋
設立年月	1992年3月
本社所在地	福岡県福岡市中央区大手門一丁目4-7
資本金	38億2千6百万円（2019年9月30日現在）
従業員数	633名（うち正社員354名）（2019年9月30日現在）
売上高	335億7千万円（2019年9月期）



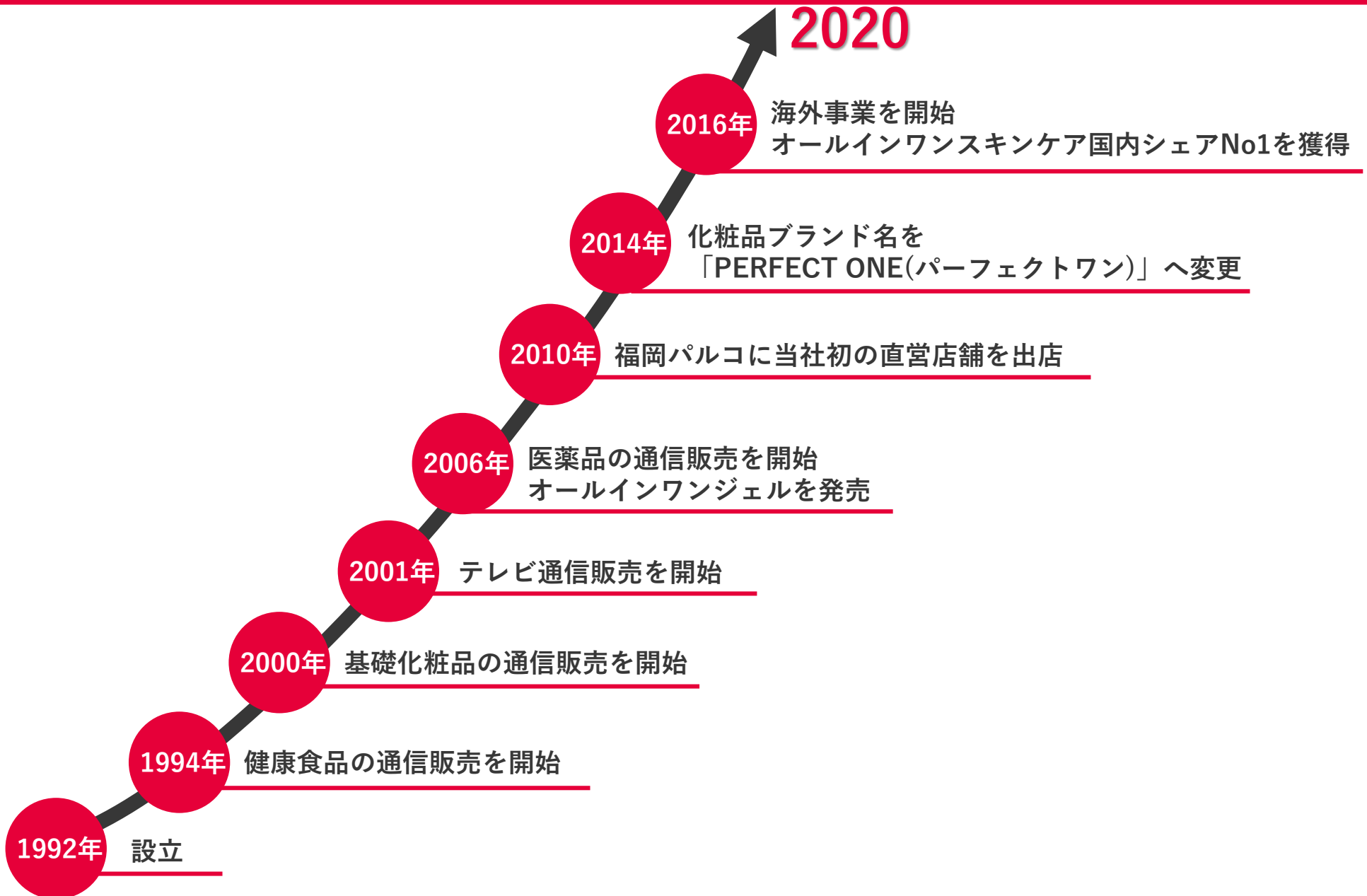
上場株式市場 東京証券取引所マザーズ 《2019年6月27日上場》（証券コード：4931）

| ビジョン／VISION

世界中の人々の
健やかで心豊かな暮らしを創造します

| 経営理念／MISSION

お客さまには最高の満足と信頼を
社員には幸せと未来への夢を
私たちは社会に貢献する企業として
限りなく幅広い発展をめざします



通信販売市場

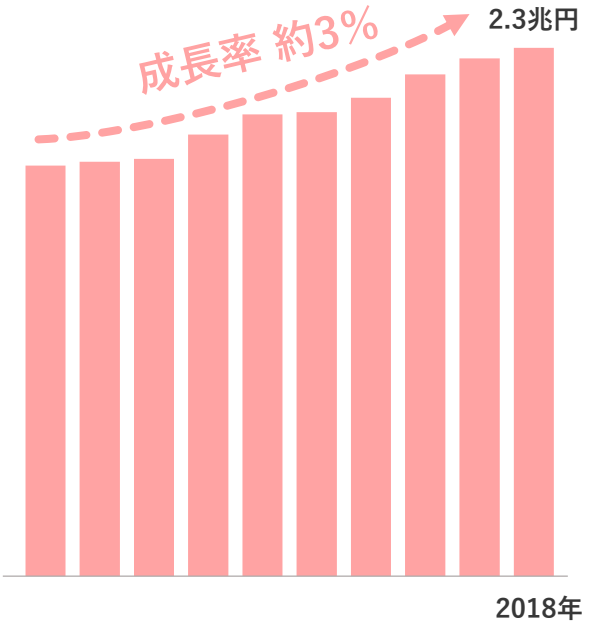
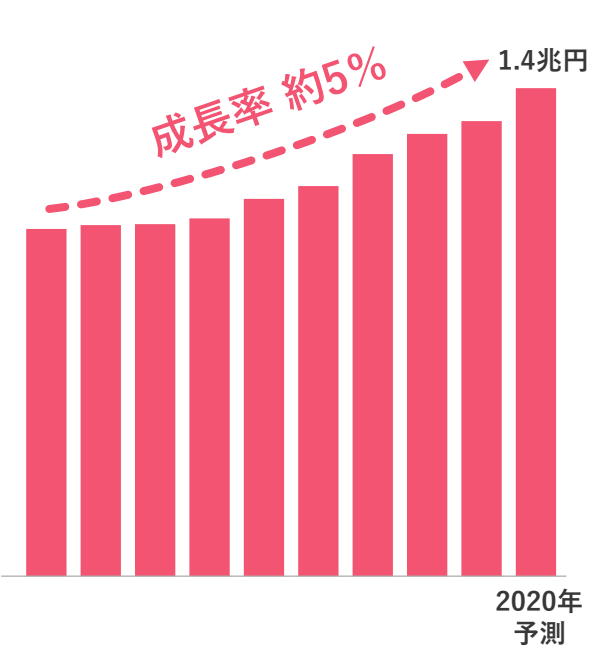
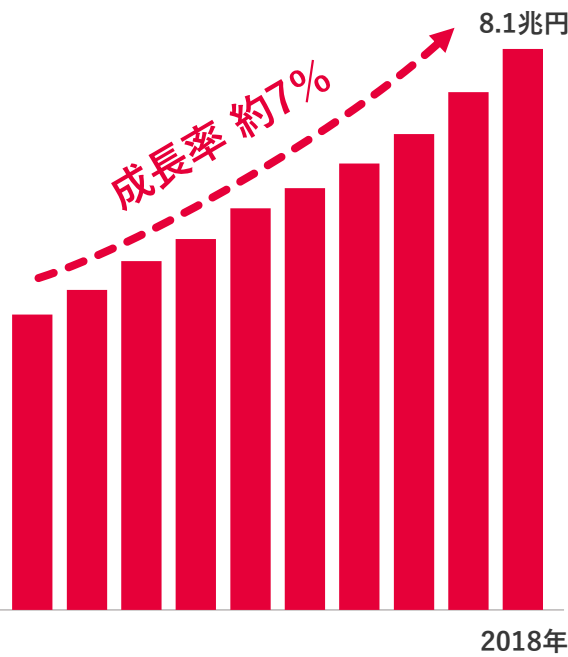
8.1兆円市場 *1

スキンケア市場

1.4兆円市場 *2

ヘルス&ビューティーフーズ市場

2.3兆円市場 *3



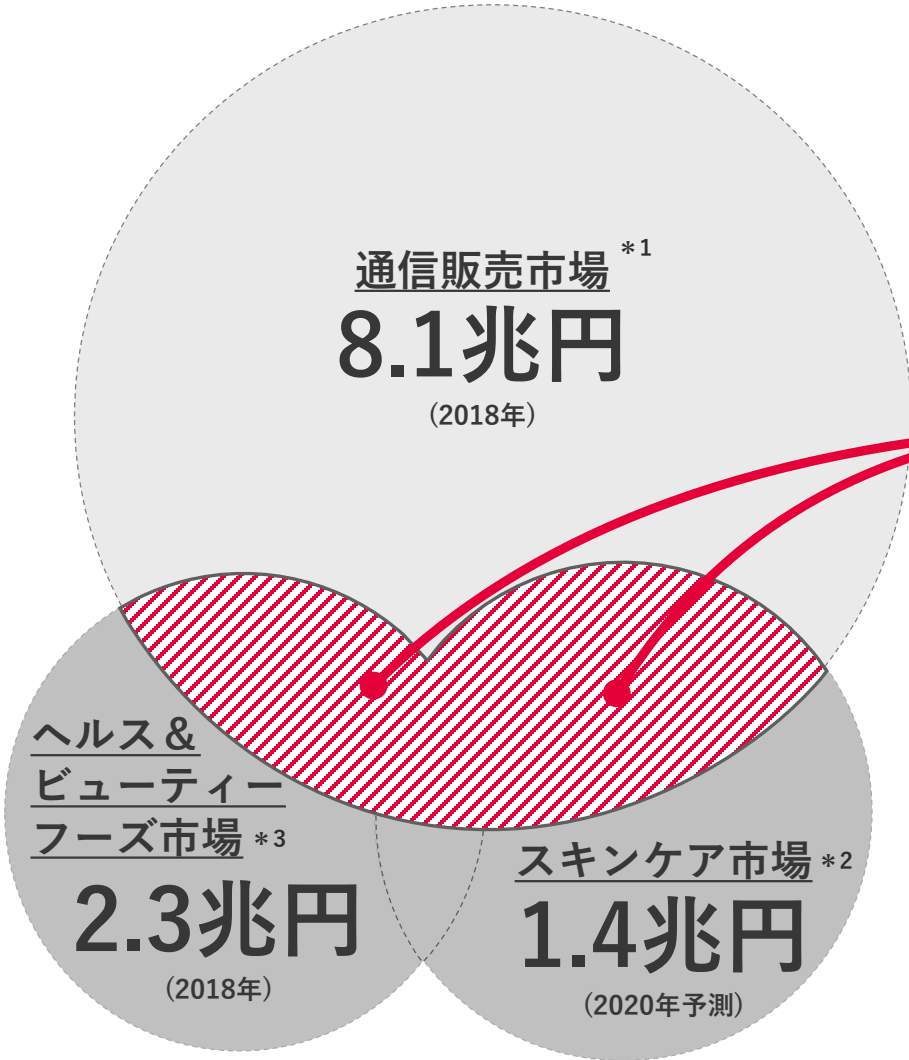
* 1 : 2018年 出典 : JADMA「2018年度通販市場売上高調査」
* 2 : 2020年予測 出典 : 富士経済「化粧品マーケティング要覧2019」
* 3 : 2018年 出典 : 富士経済「H・Bフーズマーケティング便覧2018」

スキンケア市場および
ヘルス＆ビューティーフーズ市場
通信販売市場

約9,500億円（2019年）

* 4

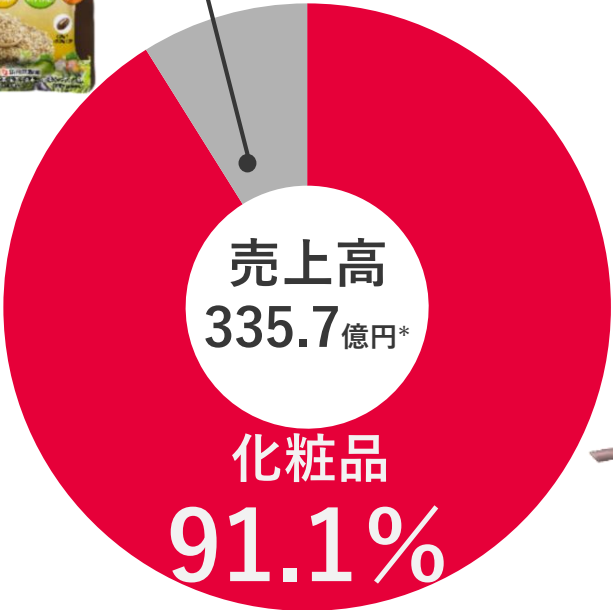
当社売上高
335.7億円
2019/9期実績



*1 出典：JADMA「2018年度通販市場売上高調査」
*2：2020年予測 出典：富士経済「化粧品マーケティング要覧2019」
*3：2018年 出典：富士経済「H・Bフーズマーケティング便覧2018」
*4：*2、*3をもとに弊社算出



ヘルスケア商品
8.9%



PERFECT ONE



PERFECT ONE



時間の活用・お金の活用

楽・賢く

自宅で簡単これ1つ

シンプルスキンケア



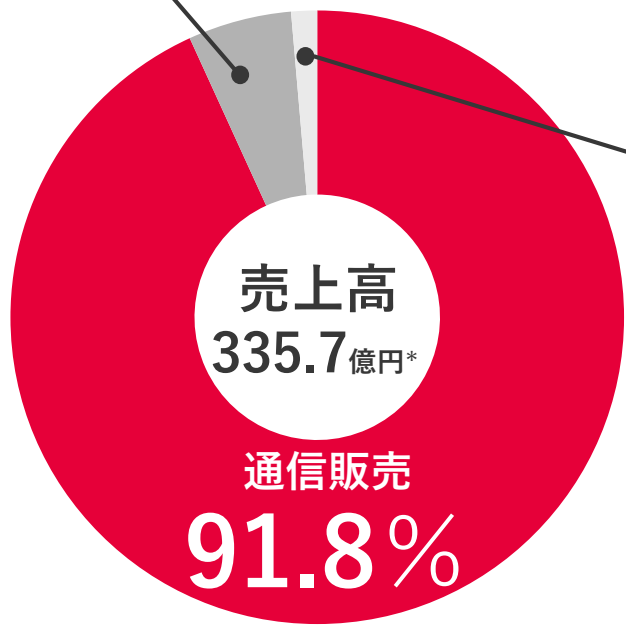
6つの機能を1つに オールインワン美容液ジェル



直営店舗販売
卸売販売
6.4%



海外販売
1.8%



売上高
335.7 億円*

通信販売
91.8%



1 新日本製薬の概要

2 事業の強み

3 今後の成長戦略

4 業績ハイライト・株主還元

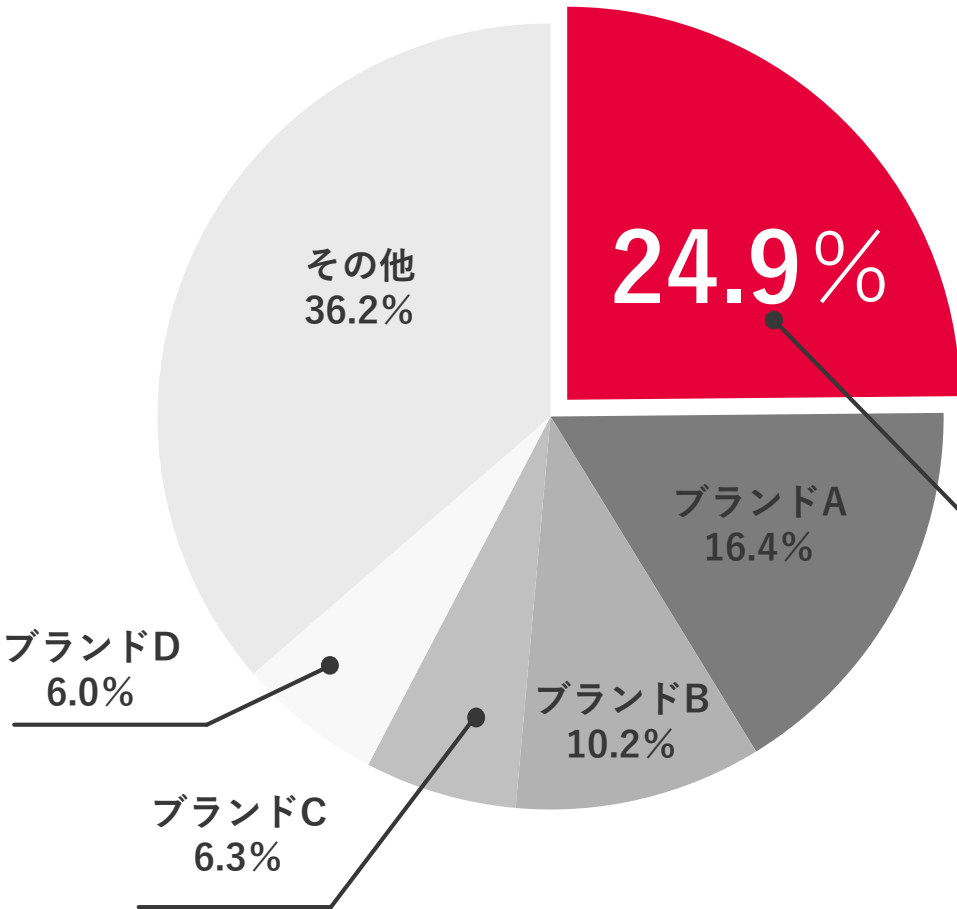
5 社会貢献活動

① ミドル・シニア世代の女性に支持される
オールインワン化粧品シェアNo.1ブランド

② 440万人のお客さま情報を活用した
データベースマーケティングの展開

①ミドル・シニア世代の女性に支持されるシェアNo.1ブランド

オールインワン化粧品カテゴリ・ブランドシェア



オールインワンスキンケア
国内売上
No.1

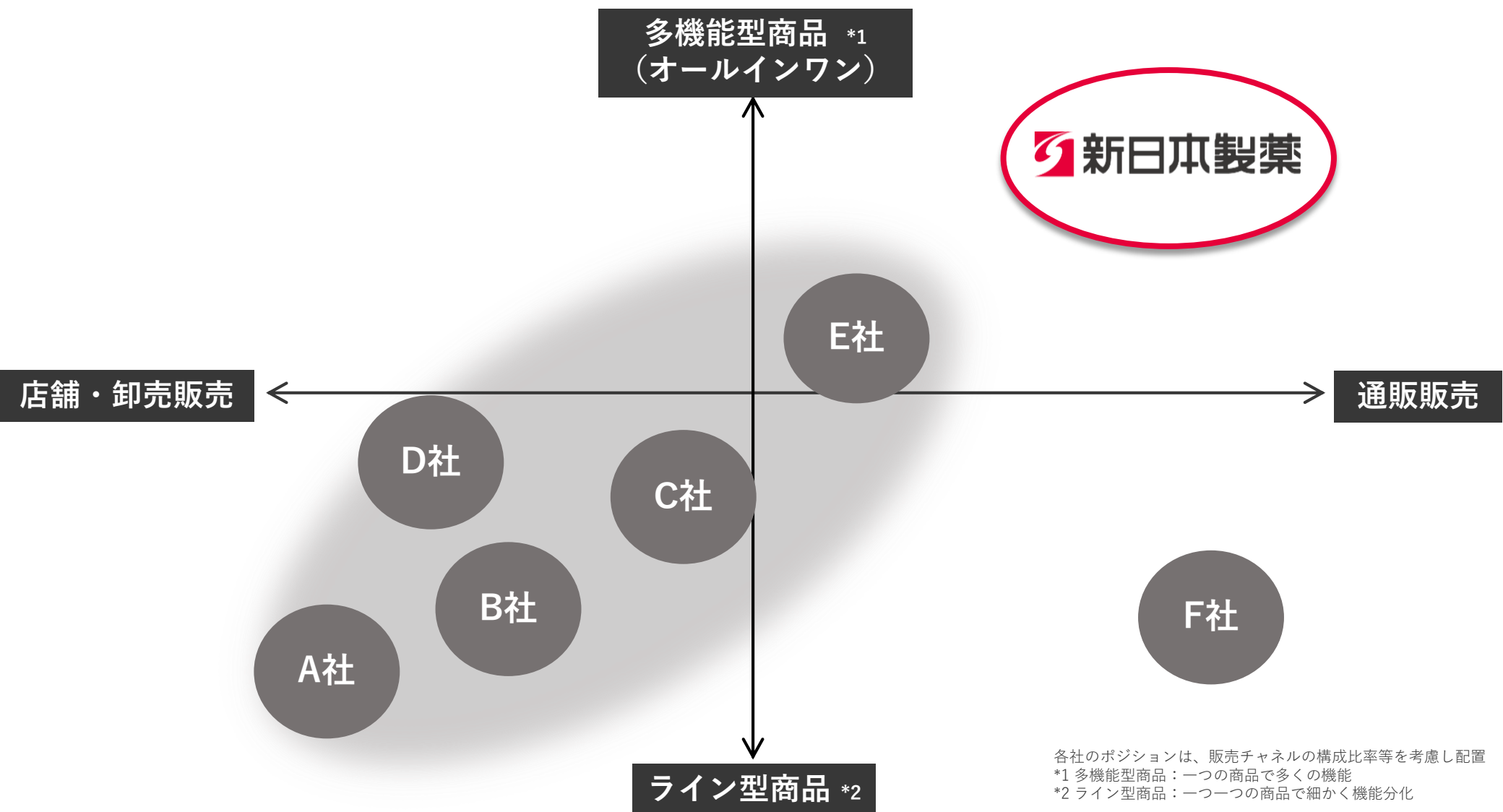
※パーフェクトワン オールインワンジェルシリーズとして「富士経済「化粧品マーケティング要覧2019」
(モイスチャー部門およびオールインワン部門/メーカー、ブランドシェア2018年実績)

パーフェクトワンオールインワンジェルシリーズ
累計販売実績
5,500万個

※2006年5月～2019年11月販売実績
ラフィネ パーフェクトワンシリーズ含む

パーフェクトワン
ミドル世代（40歳）以上の
お客さまが9割強





独自のポジションを確立

1 新日本製薬の概要

2 事業の強み

3 今後の成長戦略

4 業績ハイライト・株主還元

5 社会貢献活動

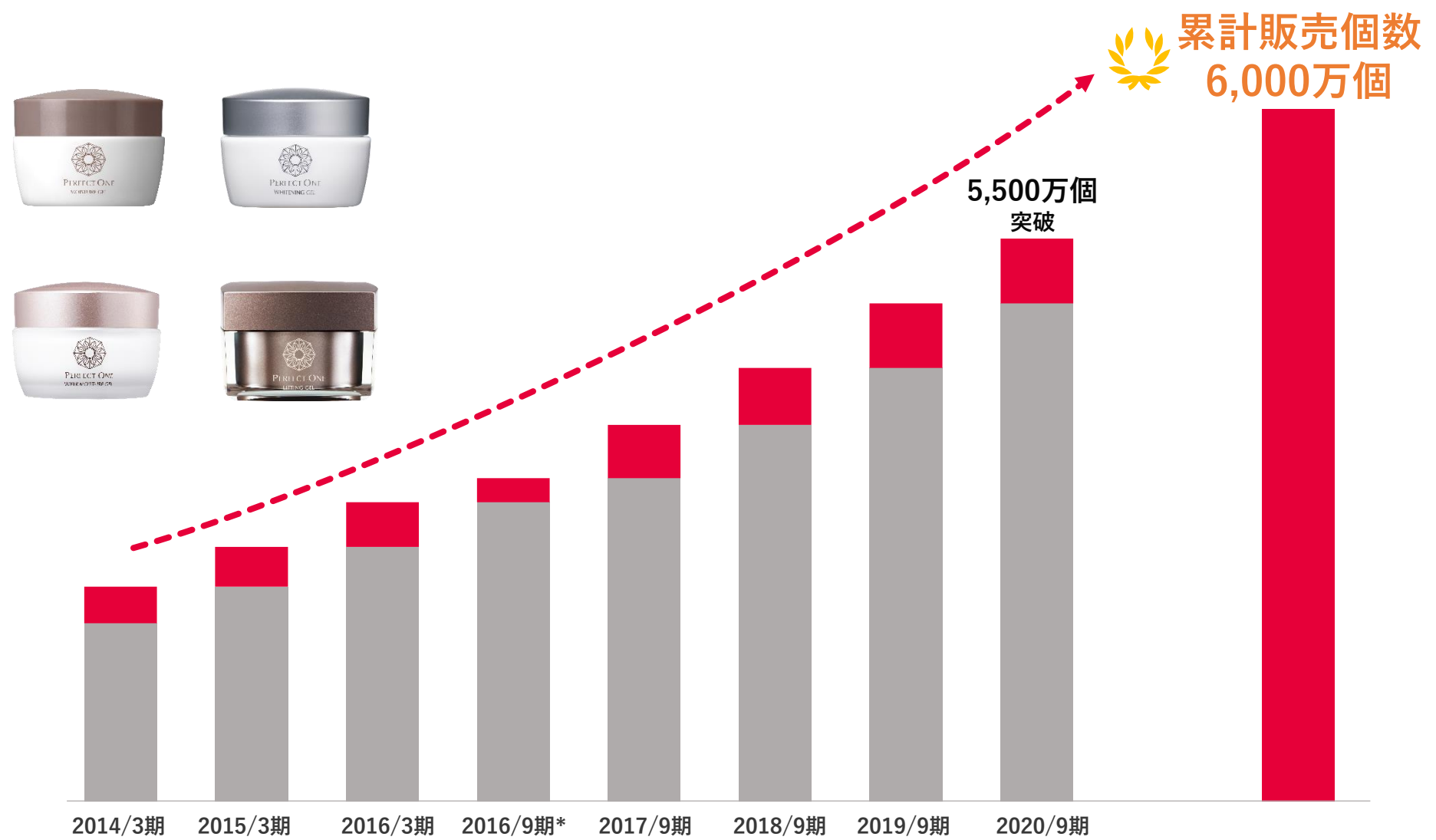
成長戦略

お客さまに長く愛され続ける商品の創出

- ① パーフェクトワンブランドのさらなるスタンダード化
- ② ヘルスケア領域での新たなスタンダード確立
- ③ EC/海外展開の加速

① パーフェクトワンブランドのさらなるスタンダード化

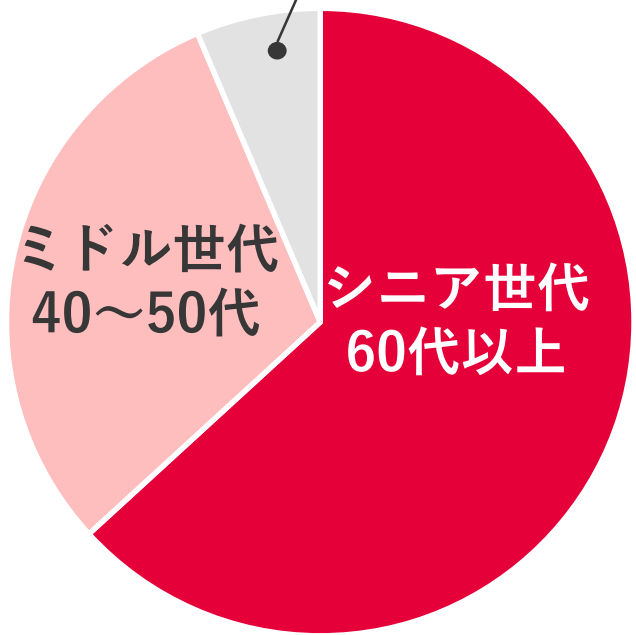
オールインワン美容液ジェルシリーズ累計販売計画のイメージ



① パーフェクトワンブランドのさらなるスタンダード化

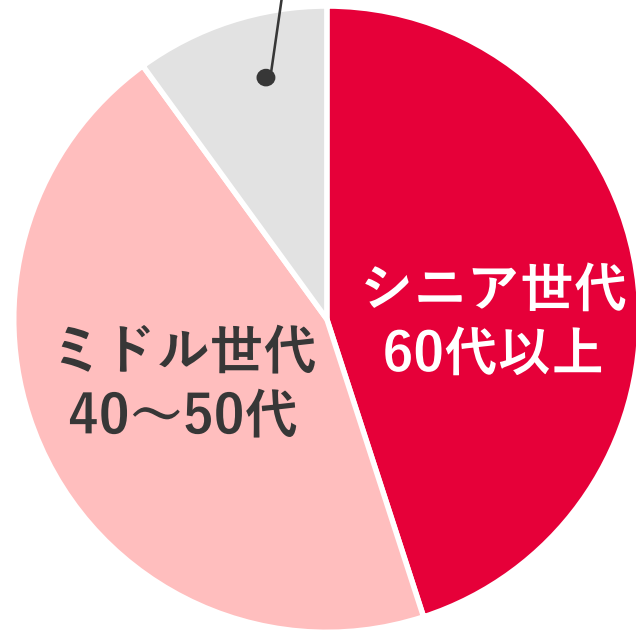
当社のお客さまの世代構成
2019/9期時点

ミニマムライフ世代
30代以下



中期的にめざすお客さまの世代構成

ミニマムライフ世代
30代以下



ミドル・ミニマムライフ世代のお客さまを拡大

① パーフェクトワンブランドのさらなるスタンダード化



新処方

速乾*

頭皮ケア

ヘア
パック



シャンプー

コンディ
ショナー

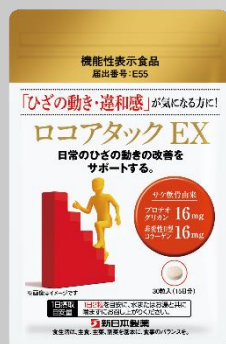
トリート
メント

* : 当社製品従来比

6つの機能を1本に オールインワンシャンプー

②ヘルスケア領域での新たなスタンダード確立

これまでのヒット商品



機能性表示食品
ロコアタックEX



栄養補助食品
朝イチスッカリ！
青汁サラダプラス



第3類医薬品
ヨクイニンエクス錠SH

これからの定番商品予備軍

機能性
表示食品

健康食品

医薬品

コンセプト

ターゲット層

販売
チャネル

広告媒体



中高年の記憶力を維持。
覚え・思い出す力をサポート
(19年7月新発売)

キオクリーフ



不足しがちな栄養を補い、
毎日健康な生活へ
(19年9月新発売)

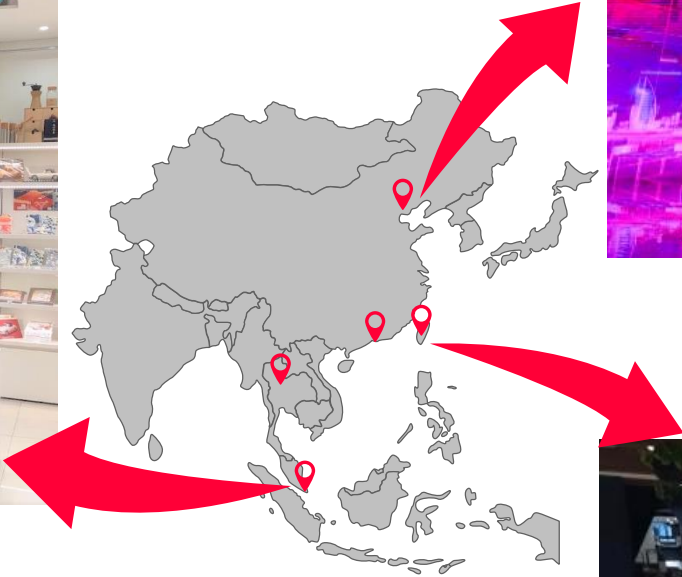
マルチビタミン＆
ミネラル

EC売上比率の推移



③EC/海外展開の加速

東急ハンズ：シンガポール



W11(ダブルイレブン)：中国



誠品生活 南西店：台湾



パーフェクトワンブランドの
さらなるスタンダード化

ヘルスケア領域での
新たなスタンダード確立

EC/海外展開の加速

データベースの活用と拡大



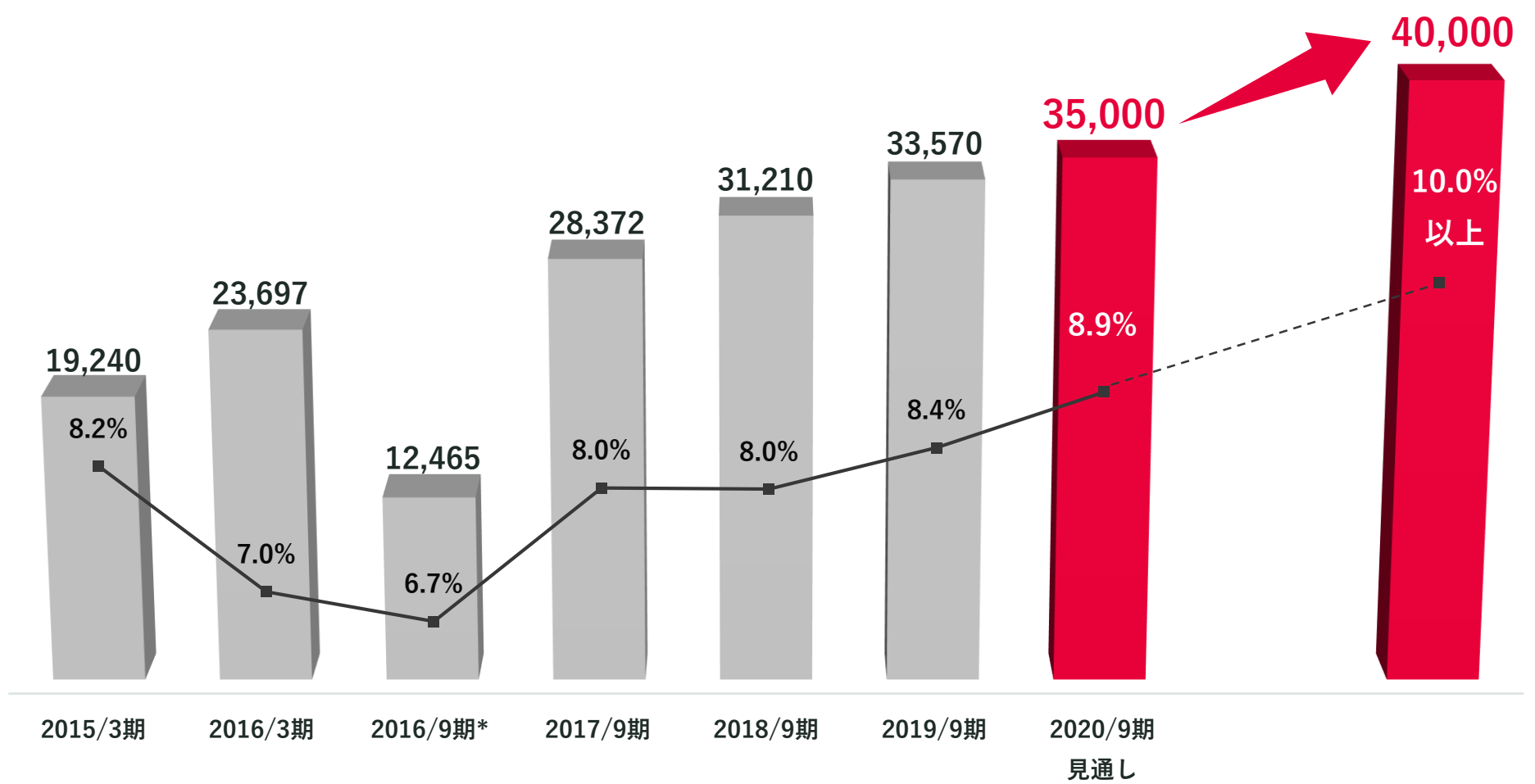
顧客データベース
拡大イメージ

- 1 新日本製薬の概要
- 2 事業の強み
- 3 今後の成長戦略
- 4 業績ハイライト・株主還元**
- 5 社会貢献活動

(単位：百万円)

項 目	2020/ 9 期 第 1 四半期		2020/ 9 期 上期 見通し		上期見通し に対する 進捗率 (①÷②)	2020/ 9 期 通期見通し		
	実績 (①)	売上 構成比	見通し (②)	売上 構成比		見通し	売上 構成比	前期比 増減率
売 上 高	8,726	100.0%	17,215	100.0%	50.7%	35,000	100.0%	+4.3%
化粧品	8,027	92.0%	16,006	93.0%	50.1%	32,607	93.2%	+6.6%
ヘルスケア商品	699	8.0%	1,208	7.0%	57.9%	2,392	6.8%	▲20.1%
営 業 利 益	685	7.9%	1,069	6.2%	64.1%	3,150	9.0%	+10.0%
経 常 利 益	703	8.1%	1,059	6.2%	66.4%	3,130	8.9%	+10.7%
当 期 純 利 益	443	5.1%	617	3.6%	71.8%	2,010	5.7%	+10.2%

売上高 400億円
経常利益率 10.0%以上



売上高 (百万円) 経常利益率

* 2016/9期は6か月決算

1株当たり配当金および配当性向の推移

(円/株)

	2017/9期	2018/9期	2019/9期	2020/9期計画
1株当たり当期純利益	147.69	174.46	113.99	93.01
1株当たり配当金	30.50	35.00	17.50	19.00
配当性向	20.7%	20.1%	20.7% (15.4%*)	20.4%

注) 2017年9月1日付で実施した株式分割(1株につき250株)及び2019年3月1日付で実施した株式分割(1株につき10株)が、2016年9月期の期首に行われたと仮定して算出した場合の1株当たり指標の推移
なお、2016年9月期の1株当たり配当額については、有限責任監査法人トーマツの監査を受けていない

* 15.4%は決算短信上の配当性向(1株当たり配当額／1株当たり当期純利益額により算出)
20.7%との差異は、2019年9月期における株式数の増加による影響

権利確定日：決算期末（9月末日）
送付時期：毎年12月下旬頃

保有株式数	優待内容	
100株～300株 未満	パーフェクトワン モイスチャージェル ハーフサイズ 1個	2,530円相当（税込）
300株以上	パーフェクトワン モイスチャージェル 1個 機能性表示食品 キオクリーフ 1個 機能性表示食品 Wの健康青汁 1個	10,444円相当（税込）



- 1 新日本製薬の概要
- 2 事業の強み
- 3 今後の成長戦略
- 4 業績ハイライト・株主還元
- 5 社会貢献活動**



SOS 子どもの村
JAPAN



国際NGO
国際人権ネットワーク





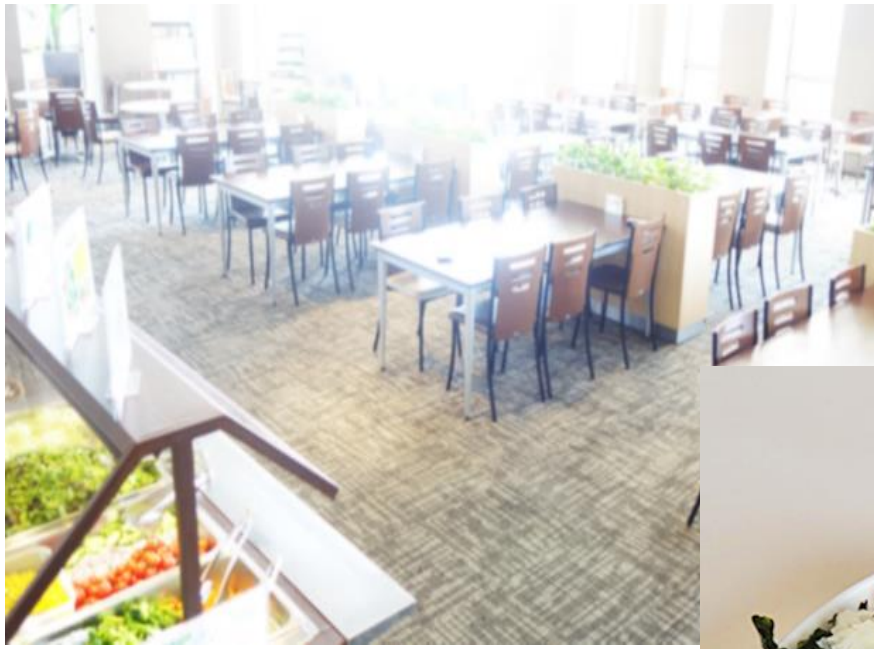
第39回
大分国際車いすマラソン
OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON



知的障害のある人にスポーツを



九州・福岡
健康経営推進協議会





美と健康のライフスタイル創造

決 算 年 月		2015年3月	2016年3月	2016年9月*	2017年9月	2018年9月	2019年9月
売上高	百万円	19,240	23,697	12,465	28,372	31,210	33,570
経常利益	百万円	1,583	1,663	839	2,275	2,499	2,828
当期純利益	百万円	818	1,082	715	1,477	1,751	1,824
資本金	百万円	200	200	200	220	250	3,826
発行済株式総数	株	4,000	4,000	4,000	1,003,630	1,009,630	21,611,300
純資産額	百万円	995	1,635	2,583	2,685	4,191	12,758
総資産額	百万円	4,526	6,288	7,379	8,560	9,491	18,575
自己資本比率	%	22.0	25.1	34.2	30.7	43.6	68.7
自己資本利益率	%	89.1	84.1	34.8	57.3	51.8	21.6
配当性向	%	61.1	55.4	195.8	20.7	20.1	15.4
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円	—	—	—	2,372	1,415	1,992
投資活動による キャッシュ・フロー	百万円	—	—	—	△280	△420	△943
財務活動による キャッシュ・フロー	百万円	—	—	—	△1,546	△419	6,567
現金及び現金同等物の 期末残高	百万円	—	—	—	2,377	2,954	10,576
従業員数(臨時雇用者除く)	名	287	291	326	346	361	354

*2016年9月期は、決算期変更により、2016年4月から2016年9月までの6ヵ月間となっております。

1株当たり純資産額	円	99.57	157.86	252.67	261.97	409.58	590.37
1株当たり当期純利益	円	81.85	108.27	71.52	147.69	174.46	113.99
1株当たり配当額	円	50.00	60.00	140.00	30.50	35.00	17.50

本表は、平成29年9月1日付で実施した株式分割(1株につき250株)及び平成31年3月1日付で実施した株式分割1株につき10株)が、2014年3月期の期首に行われたと仮定して算出した場合の1株当たり指標の推移です。なお、2014年3月期から2016年9月期の数値(1株当たり配当額についてはすべての数値)については、有限責任監査法人トーマツの監査を受けておりません。

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は、環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

<IR問い合わせ先>

新日本製薬 経営企画課IR担当

TEL:092-303-8318 FAX:092-720-5819

新日本製薬HP お問い合わせフォームまで



新日本製薬